

TOSHIBA

Leading Innovation >>>



この戦で狙うのは、
遠くの小さながん細胞です。

林原美術館所蔵
平家物語絵巻 卷第十一「那須与一」(二)
*的の馬と射ぬいた矢の部分を一部加工しています。

東芝グループは、持続可能な
地球の未来に貢献します。

ecoスタイル

体内の奥にあるがん細胞だけを狙って治療する。

がん細胞を処置するだけでなく、いかに患者に負担をかけないかが重要ながん治療。従来のX線による放射線治療に比べ、重粒子線は体の表面では放射線の量が少なく、がん細胞のある病巣部分で放射線量をピークにすることができるため、照射回数を減らし、短期間で放射線治療を行えるという特長があります。東芝は3次元カーニング照射技術によって体の奥にある病巣を狙う放射線量の精度・分布を向上、さらなる患者負担の低減と治療期間短縮をめざしています。一人でも多くの患者が効果的な治療が受けられるよう重粒子線照射技術を駆使しながら、がん治療の先端を切り開いています。

東芝のがん治療用重粒子線照射技術